令和元年度第４回 地域連携推進機構運営会議
議事要旨

日　時: 平成３１年５月１７日（金）　１０：００～１１：１５
場　所: 大学本部棟２階　第二会議室
出席者: 牛窪　潔（機構長）、竹村　明洋（副機構長 兼 産学官連携部門長）、背戸 博史（地域連携企画室長 兼 生涯学習推進部門長）、玉城　理（産学官連携部門 准教授）、柴田 聡史（生涯学習推進部門 准教授）、島袋 亮道（地域連携企画室 特命准教授）、瀬名波 出（産学官連携部門 教授（併任））、眞榮平 孝裕（産学官連携部門 教授（併任））、新田 早苗（総合企画戦略部長）、金城 徹（総合企画戦略部 地域連携推進課長）
欠席者: 小島 肇（地域連携企画室 特命准教授）、畑中 寛（地域連携企画室 特命准教授）
陪席者: 大城 光雄（課長代理(併)企画係長）、赤嶺 雅哉（地域連携推進係長）、與儀 あゆみ（産学連携推進係長）、金城 まなみ（企画係主任）、田頭 明子（地域連携推進係主任）、照喜名 佑悟（企画係員）、宮平 知佳子（地域連携推進係員）、天願 翔太（産学連携推進係員）

※審議に先立ち、４月２５日開催の平成３１（令和元）年度第１回運営会議の議事要旨案、５月１０日開催の令和元年度第２回運営会議（メール会議）議事要旨案，５月１３日開催の令和元年度第３回運営会議（メール会議）議事要旨案について確認があり、了承された。

＜審議事項＞
議長から、次の５件の事項について機構の今後の対応について審議を行う旨提案があり、各担当から説明の上、審議を行った。

１．２０１９年度地域協働プロジェクト推進事業（継続分）の審査について
背戸室長から、資料（審議１）に基づき、２０１９年度の継続事業の審査について説明があり、継続申請のあった４件について、今後、経費の配分や細かな修正については地域連携企画室で検討したい旨の説明があった。
審議の結果、提案のとおり、地域連携企画室で最終決定することで了承された。

２．国立大学法人琉球大学における大学発ベンチャーの認定に関する規程の改正及び商業登記許可手続きについて
竹村部門長から、資料（審議２）に基づき、①第１０条の改正案、②商業登記の申請書案、③商業登記の申請に係る根拠規定の追記並びに④優先支援に関する条文の追記の４件について説明があった。
審議の結果、根拠規程等のほか、商業登記の大学での取扱い等について、法規担当者に確認・相談の上で追記･修正し、結果をメールで報告することとして了承された。

３．九州・大学発ベンチャー振興シーズ育成資金（ギャップ資金）の審査について

竹村部門長から、資料（審議３）に基づき説明があった。

審議の結果、「九州・大学発ベンチャー振興シーズ育成資金審査委員会設置要綱（案）」第３条の審査委員会の委員の構成の規定について、法規担当者に確認の上、必要に応じて修正し、結果をメールで報告することとして了承された。

４．研究推進機構（研究企画室）との連携について

竹村部門長から、研究推進機構研究企画室と地域連携推進機構産学連携部門とで、今後、互いの部門会議やミーティングに陪席し、情報共有を図って連携していきたい旨の説明があった。

審議の結果、提案のとおり了承された。

５．地域連携推進機構が実施する公開講座の企画について

背戸室長及び島袋特命准教授から、資料（審議５）に基づき、説明があった。

審議の結果、講座名を調整の上、提案のとおり了承された。

＜報告事項＞

議長から、次の５つの事項について機構の現状の認識と情報の共有を図るため、各担当から報告を行うよう発言があった。

１．２０１９年度学長特別政策経費重点施策推進枠事業への提案について

背戸室長から、資料（報告１）に基づき、地域連携企画室から提案した３件の事業について、学長へ提出した旨の報告があった。

２．令和元年度産学官金共同研究スタートアップ支援事業の公募について

竹村部門長から、資料（報告２）に基づき報告があった。

３．令和元年度琉球大学ブランド商品開発支援事業の公募について

竹村部門長から、資料（報告３）に基づき報告があった。

４．第１回 琉大未来共創フォーラムの開催について

牛窪機構長から、資料（報告４）に基づき、フォーラムの開催についての案内並びに名称の変更について報告があり、今後、地域連携推進機構として同フォーラムの企画立案・運営をどのように行うのか議論していきたいとの提案があった。

５．各室･部門の当面の活動予定（主要事項）について

各室・部門から、資料（報告５）に基づき、それぞれ報告があった。